

いつか、あたりまえになることを。

^{NTT}
docomo

The new of today, the norm of tomorrow



アニュアルレポート2015

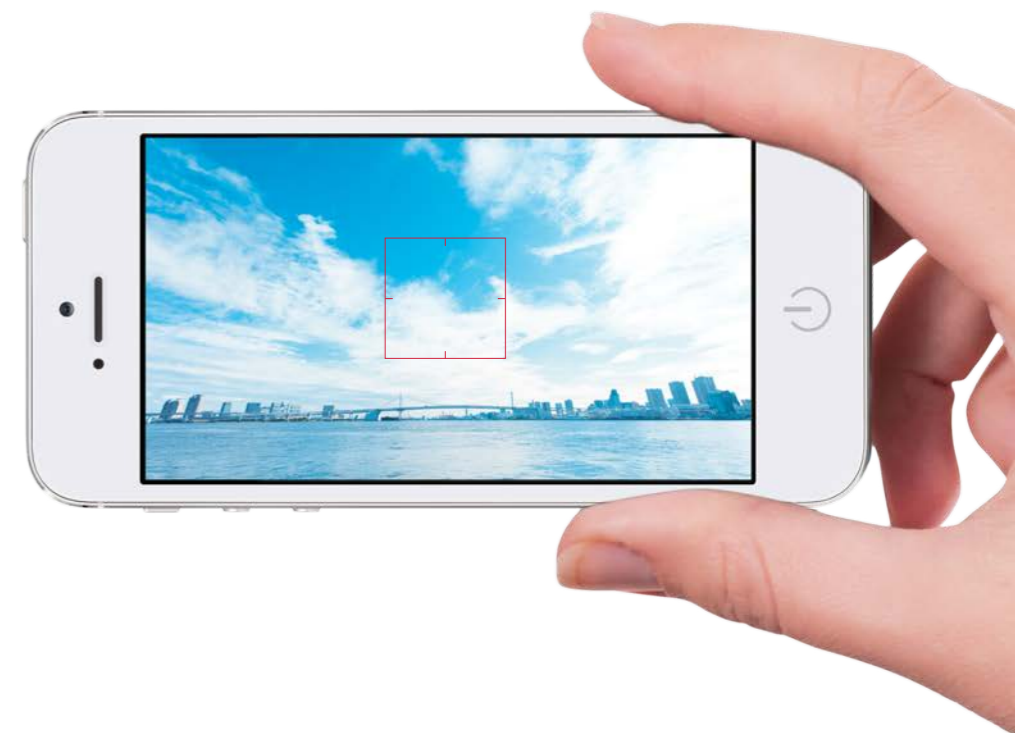
2015年3月期



Making our way forward with “smart innovation”

「スマートイノベーション」で、未来をつくる

ドコモは今、次なるステージへと跳躍しようとしています。そのドライバーとなるのが、あらゆるモノやコトをつないで、これまでになかった快適や感動を実現する「スマートイノベーション」です。
「スマートイノベーション」を追求することで、ドコモは、潜在的なニーズに応えるサービスを自ら開発・提供します。
ドコモはまた、パートナーのビジネス革新を可能にする「スマートイノベーション」にも取り組みます。
新たな価値の創出に挑戦し続けることで、ドコモは、未来に向けて成長を続けていきます。



導入 Introduction

- 03 2014年度ハイライト
- 04 Who we are : ドコモの規模・ポジション
- 06 What we do : ドコモの収益構造
- 08 Where we operate : 日本市場の動向
- 10 What we have : ドコモの経営資源
- 12 財務ハイライト
- 16 株式・財務・事業のパフォーマンス

戦略 Strategy

- 18 ステークホルダーの皆様へ
Where we are heading
- 24 CFOによる業績・中期計画の解説
- 26 特集：中期目標達成への軌道、徹底解剖
- 31 中期目標に至る道、中期目標のその先

進捗報告 Operational Results

- 34 2014年度の事業概況

組織 Management System

- 44 経営管理体制

財務・会社情報 Financial and Corporate Data

- 58 ドコモの収支構造
- 60 2014年度財務レビュー
- 64 財務データ
- 71 会社データ

本アニュアルレポートに掲載されている情報は、別途明示しているものを除き2015年7月現在のものです。また、別途記載しているものを除き、「ドコモ」「ドコモグループ」「当社」「当社グループ」等の記載については、株式会社NTTドコモ及びその連結子会社を示しています。本アニュアルレポートに記載されている会社名、製品名等は、該当する各社の商標または登録商標です。iPhoneはApple Inc.の商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

年度表記について
本アニュアルレポートの2014年度、2015年3月期とは、2015年3月31日に終了した会計年度を指し、その他の年度についても同様とします。

将来の見通し等に関する記述について
本アニュアルレポートには、その作成時点までに当社グループが入手した情報に基づく予測、計画、想定、認識、評価等を基礎とした将来の見通しに関する記述が含まれています。また、本アニュアルレポートにおける業績等の予想数値を算定するために、過去に確定し正確に認識された事実のほか、予想を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を用いています。当社の事業に伴う様々な潜在的リスクや不確定要因等により、実際の結果や業績等は当該見通し等に関する記述内容と大きく異なる可能性があります。

クイックインデックス

- ドコモのビジネスモデルと収益構造**
- ドコモの収益構造 [P06-07参照](#)
 - 収益と事業セグメント [P36-37参照](#)
 - ドコモの収支構造 [P58-59参照](#)

- 成長戦略**
- 社長メッセージ [P18-23参照](#)
 - CFOメッセージ [P24-25参照](#)
 - 中期目標に向けた取り組み [P26-33参照](#)

- 2014年度の業績**
- 主要経営指標 [P14-15参照](#)
 - 株式・財務・事業パフォーマンス [P16-17参照](#)
 - 通信事業 [P38-40参照](#)
 - スマートライフ事業 [P41-42参照](#)
 - その他の事業 [P43参照](#)
 - 2014年度財務レビュー [P60-63参照](#)
 - 財務諸表 [P64-70参照](#)

- コーポレート・ガバナンス** [P44-51参照](#)

経営資源
▶ P10-11と、表紙裏-P1、P4、P6、P8、P10、P34-35に登場する人々を含む全グループ社員

経営資源や、労働慣行・人権・お取引先様との関わり・環境・社会貢献など非財務パフォーマンスに関する更に詳しい情報については、NTTドコモグループサステナビリティレポート2015をご参照ください。



サステナビリティレポート2015

